

令和2年度

自己表現検査

<注意事項>

- 1 開始の合図があるまで、この検査用紙を開いてはいけません。
- 2 検査用紙は、1ページから14ページまで印刷されています。
- 3 筆記用具は、鉛筆またはシャープペンシルと消しゴムに限ります。
- 4 検査時間は60分です。
- 5 内容にかかわる質問には、いっさい応じられません。
- 6 検査用紙、記述用紙に汚れや印刷の不鮮明な箇所があった場合は、監督者に知らせなさい。
- 7 下書きやメモは、この検査用紙の余白を利用しなさい。
- 8 終了の合図があったら、すぐに記述をやめなさい。

受検番号

番

次の〈会話文〉は、ある中学校の総合的な学習の時間に「社会貢献」や「将来の職業」について学んだA君とB君が授業の後にした会話です。

下線部①～④に関連して、5ページから始まる問題1～問題4にそれぞれ答えなさい。

〈会話文〉

A: 今日の総合的な学習の時間は社会貢献の話だったけど、世界中の国が①SDGsという共通の目標を持って、みんなで世界を良くしていこうとしている話だったよね。

B: そうだったね。たしかに人や世の中の役に立つことを考えるのにはSDGsの目標はわかりやすいね。

A: でも自分には何ができるのか?と考えると、なかなか思いつかないよ。どれもちょっと目標が高いなあ。B君はどう?

B: うーん。僕も思いつくものがなくて・・・。

A: そうだね。でも、先生は「さまざまなことが人や世の中の役に立つ。」とおっしゃっていたよね。

B: ということは、自分が好きなことや得意なことでも役に立つことは多いのかもしれないね。

A: たしかに。大人になって職業に就いたら、自分も何か役に立てるのかな。

B: まずは、どんな職業に就くか、だね。A君は②どんな職業に就きたいの?

A: まだ、考えていないけど・・・。職業で思い浮かぶのは学校の先生とか、電車の運転士とか、医者とか・・・。

B: そうか。僕は新聞記者とか、テレビの職業がいいな。世の中のことを調べたり、みんなに伝えたりすることができるし。

A: 君には向いているかもしれないね。いつもみんなの知らないことについて詳しく教えてくれるよね。

B: でも、将来はAIとかビッグデータなどが僕らの生活を左右しているのかな。なんだか不安だけど…。A君はAIとか^③人の行動や心理をデータとして扱う研究者や技術者なんてどう？君は何かを見つけ出したり分析したりする職業が似合ってる。

A: そう？でも研究者はカッコいいよね。自分の研究が人の役に立つようになればいいなあ。

B: きっと役に立つよ。僕も世の中の役に立つ職業はカッコいいと思う。

A: じゃあ、ほかにどんな職業が^④人や世の中の役に立つ職業なんだろう？

B: そうか。それを考えればいいんだね。

A: そうだね。僕もそれを調べてみよう。

<会話文おわり>

(下線部①のSDGsについて、3~4ページに参考として内容を示した。)

SDGsとは

貧困、紛争、テロ、気候変動、資源の枯渇など、人類は、これまでになかったような数多くの課題に直面しています。このままでは、人類が安定してこの世界で暮らし続けることができなくなってしまうと言われています。そんな危機感から、世界中の様々な立場の人々が話し合い、課題を整理し、解決方法を考え、2015年9月に国連サミットの中で国際社会共通の目標が採択されました。そして、この目標は「持続可能な開発目標」といい、英語の「Sustainable Development Goals」の頭文字をとって「SDGs(エス ディー ジーズ)」と呼ばれています。

「持続可能」とは、達成すると終わるような短期目標ではなく、ずっと続けていけることであり、「開発」とは現在見られる多くの問題を解決して、みんなが安心して満足した暮らしができるように取り組むことです。つまり、「持続可能な開発」は私たちの暮らしや地球を守りながら、いろいろな問題を解決して、豊かで幸せな未来をつくっていき、取り組み続けていくことを表しています。

SDGsは2016年から2030年までの15年間で達成するために掲げた長期的な目標であり、貧しさや、飢餓、戦争などの争いごとをなくすだけではなく、世界が一緒に経済的に豊かになれることや、地球の環境や生き物を守ること、みんなが満足して働けることをうたっています。また、これらの目標は地球上の誰ひとり取り残さないことを目指して、先進国と途上国とが一緒に達成すべき17の項目で構成されています。

17の目標では、国際機関、政府、企業、学術機関、市民社会、子どもも含めた全ての人々が、それぞれの立場から目標達成のために行動することが求められています。そのため、SDGsについては、国々だけが一方的に推し進めるものではなく、企業や団体が積極的に参加できるような仕組みをつくったり、子どもたちも学校で学習を通じて取り組めるよう働きかけたりして、現在では各国政府やさまざまな企業、団体がそれぞれの分野で目標に向けて積極的に取り組んでいます。

17の目標 (Goal)

17の目標は、具体的には下に示すようなアイコン (図示) と概要で示されています。



17の目標を表すアイコン

目標 1 [貧困] 貧困をなくそう

あらゆる場所あらゆる形態の貧困を終わらせる。

目標 2 [飢餓] 飢餓をゼロに

飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養の改善を実現し、持続可能な農業を促進する。

目標 3 [保健] すべての人に健康と福祉を

あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する。

目標 4 [教育] 質の高い教育をみんなに

すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する。

目標 5 [ジェンダー] ジェンダー平等を実現しよう

ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行なう。

目標 6 [水・衛生] 安全な水とトイレを世界中に

すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する。

目標 7 [エネルギー] エネルギーをみんなに、そしてクリーンに

すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的なエネルギーへのアクセスを確保する。

目標 8 [経済成長と雇用] 働きがいも経済成長も

包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用（ディーセント・ワーク）を促進する。

目標 9 [インフラ、産業化、イノベーション] 産業と技術革新の基盤をつくろう

強靱（レジリエント）なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る。

目標 10 [不平等] 人や国の不平等をなくそう

国内及び各国家間の不平等を是正する。

目標 11 [持続可能な都市] 住み続けられるまちづくりを

包摂的で安全かつ強靱（レジリエント）で持続可能な都市及び人間居住を実現する。

目標 12 [持続可能な消費と生産] つくる責任、つかう責任

持続可能な消費生産形態を確保する。

目標 13 [気候変動] 気候変動に具体的な対策を

気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる。

目標 14 [海洋資源] 海の豊かさを守ろう

持続可能な開発のために、海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する。

目標 15 [陸上資源] 陸の豊かさを守ろう

陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する。

目標 16 [平和] 平和と公正をすべての人に

持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する。

目標 17 [実施手段] パートナーシップで目標を達成しよう

持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する。

問題1

〈会話文〉中の下線部①に関して、「SDGs」の達成度に関する次の資料や説明を読み、英文の【問題1-1】～【問題1-3】に答えなさい。

なお、SDGsについては、3～4ページの〈参考：SDGsについて〉として説明と資料を示している。以下の表や問題文中のSDGsの内容を示す部分の英語や国名には注釈を加えていないので、必要であればその内容を用いて考えること。

Table 1 (表1) 下の表は、4か国（日本、アメリカ、ドイツ、中国）のSDGsの世界でのランクと、それぞれの目標（Goal*）の達成度を1～4のレベル（Level*）で示している。レベル4が最高、レベル1が最低で、次の4段階で示されている。

レベル4 目標を達成している	レベル3 努力の余地がある	レベル2 努力を要する	レベル1 大きな努力を要する
-------------------	------------------	----------------	-------------------

		Country					
		Japan	Japan	USA	Germany	China	
		Year	2018	2019	2019	2019	2019
		Rank*	15	15	35	6	39
SDGs (Sustainable Development Goals)		Level					
Goal 1	End Poverty	3	3	2	3	3	
Goal 2	Zero Hunger	3	2	1	2	2	
Goal 3	Good Health and Well-Being	3	3	2	3	2	
Goal 4	Quality Education	4	(A)	3	3	4	
Goal 5	Gender Equality	1	1	(B)	2	2	
Goal 6	Clean Water and Sanitation	3	3	3	(C)	2	
Goal 7	Affordable and Clean Energy	2	2	2	3	2	
Goal 8	Decent Work and Economic Growth	3	3	3	3	(D)	
Goal 9	Industry, Innovation and Infrastructure	3	(E)	2	2	2	
Goal 10	Reduced Inequalities	2	2	1	3	1	
Goal 11	Sustainable Cities and Communities	2	2	2	3	2	
Goal 12	Responsible Consumption and Production	1	1	1	1	2	
Goal 13	Climate Action	1	1	1	1	1	
Goal 14	Life Below Water	1	2	3	1	1	
Goal 15	Life on Land	2	2	3	3	2	
Goal 16	Peace, Justice and Strong Institutions	3	3	1	3	1	
Goal 17	Partnerships for the Goals	1	1	1	2	2	

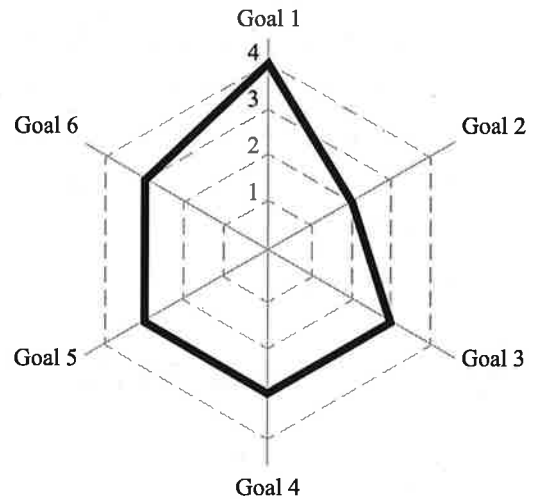
Table 2 (表2) 2018年と2019年における世界でのSDGs達成度ランク上位5か国 (TOP* 5)

Rank	2018	2019
1 st	Sweden	Denmark
2 nd	Denmark	Sweden
3 rd	Finland	Finland
4 th	Germany	France
5 th	France	Austria

〔SDG Index and Dashboards Report 2018, 2019. New York: Bertelsmann Stiftung and Sustainable Development Solutions Network (SDSN)〕より引用し、表示方法を変えて作成

[問題1-1]

Look at the example* on the right*. This graph* shows the levels of Goals 1~6 in Denmark in 2019. Draw a graph* of Japan in 2018. Use Goals 1~6 in Table 1.



Example: Denmark in 2019

[問題1-2]

Which country became one of the TOP 5 countries in 2019, instead of* Germany? Write the name of the country in English.

[問題1-3]

Read HINTS* ㉗~㉚, and answer (A) ~ (E) in Table 1. Use Levels '1' ~ '4' .

HINTS

- ㉗ In Japan in 2019, one of the goals (SDGs) went down by one level, but two goals went up by one level, compared to* the levels in 2018.
- ㉘ Germany is at the 6th place in the world, but it has no 'Level 4' .
- ㉙ <Goal 5: Gender Equality> Not only Japan is at 'Level 1' .
- ㉚ <Goal 6: Clean Water and Sanitation> China has the lowest level of all.
- ㉛ <Goal 8: Decent Work and Economic Growth> China has the highest level of the four countries.

goal : 目標 level : レベル, 段階 rank : ランク, 順位 Top : トップ, 上位 example : 例
 right : 右 graph : グラフ draw a graph : グラフを描く instead of : ~の代わりに hint : ヒント
 compare to : ~と比べる

問題2

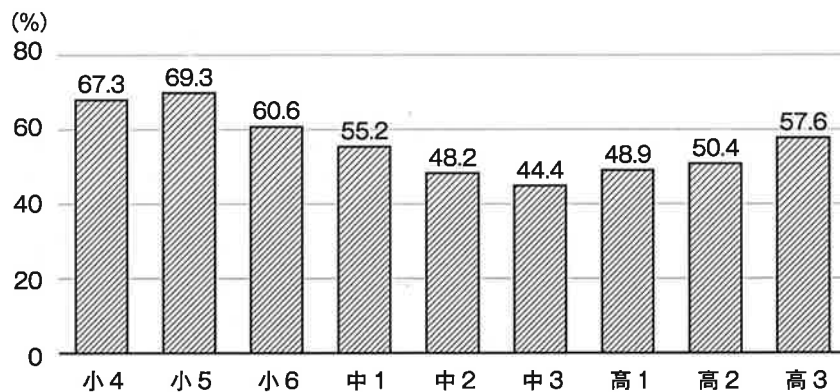
〈会話文〉中の下線部②に関して、「なりたい職業」についてのアンケートの結果を図や表に示した。それらの図や表に関する以下の【問題2-1】～【問題2-3】に答えなさい。

【問題2-1】

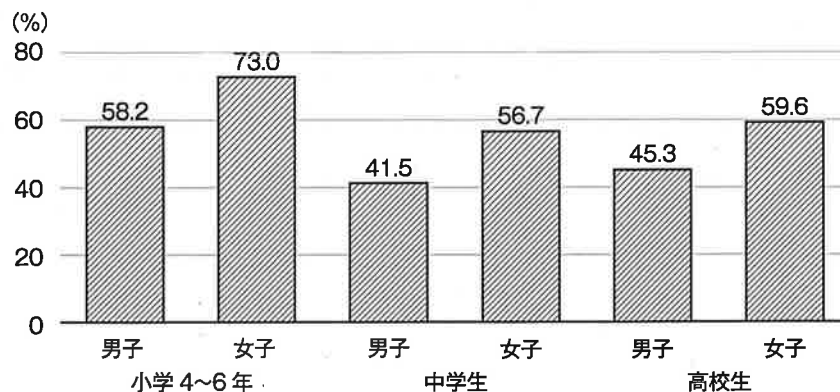
次の1～5の文で、【図2-1A】【図2-1B】の内容について資料を正しく読み取っているものを1つ選んで番号で答えなさい。

1. 「ある」と回答した子どもの比率は男女ともに、学年が上がっていくにつれて、多くなっている。
2. 男子に比べて女子の方が「ある」と答えた子どもの比率は多いが、学年が上がるにつれて下がっていく。
3. 学年別にみて小学5年生は「ある」と答えた子どもの比率が最も多いが、中学生になると減り、高校生になるとまた増える傾向にある。
4. 小学4～6年生男子の「ある」と回答した子どもの比率は、高校生女子の「ある」と答えた子どもの比率より高い。
5. 小学4～6年生の「ある」と答えた子どもと高校生の「ある」と答えた子どもの比率は、ともに全体の6割を超えている。

【図2-1A】「将来なりたい職業（やりたい仕事）」が「ある」と回答した子どもの比率（学年別）



【図2-1B】「将来なりたい職業（やりたい仕事）」が「ある」と回答した子どもの比率（学校段階別・性別）



[問題 2 - 2]

次の1~5の文で、【表2-2A】【表2-2B】について、資料を正しく読み取っているものを1つ選んで番号で答えなさい。

1. 小学4~6年生は男子・女子ともに学校の先生が7位であるが、中学生になると男子・女子ともに1位になる。
2. 男子・女子ともに、小学4~6年生の上位5位までの職業を考えると、どの職業も中学生になると比率を下げている。
3. 小学4~6年生男子の約4分の1がサッカー選手か野球選手になりたいと答えているが、中学生になるとサッカー選手か野球選手になりたいと答えている比率が10分の1以下になっている。
4. 小学4~6年生の時点で、男子では大工に、女子ではデザイナー・ファッションデザイナーになりたいと答えた子どもが多く、ランク入りしていたが、中学生ではともにランク外になり新たに公務員(学校の先生・警察官などは除く)が入っている。
5. 医師(歯科医師を含む)になりたいと答えた子どもは、小学4~6年生においては男女ともに同じ比率で同じ順位であるが、中学生になると、男子・女子ともに比率も順位も下げている。

【表2-2A】小学4~6年生のなりたい職業ランキング(男女別)

順位	男子	%	順位	女子	%
1位	サッカー選手	15.7	1位	ケーキ屋・パティシエ	10.3
2位	野球選手	9.5	2位	保育士・幼稚園の先生	9.3
3位	医師(歯科医師を含む)	5.7	3位	医師(歯科医師を含む)	5.7
3位	研究者・大学教員	5.7	4位	タレント・芸能人	5.6
5位	ゲームクリエイター・ゲームプログラマー	4.7	5位	看護師(助産師・保健師を含む)	5.3
6位	大工	3.2	5位	デザイナー・ファッションデザイナー	5.3
7位	学校の先生	2.8	7位	学校の先生	5.1
8位	建築家	2.7	8位	マンガ家・イラストレーター	3.4
9位	警察官	2.4	9位	動物の訓練士・飼育員	3.2
10位	電車にかかわる職業(運転士・車掌など)	2.3	9位	薬剤師	3.2

【表2-2B】中学生のなりたい職業ランキング(男女別)

順位	男子	%	順位	女子	%
1位	学校の先生	8.4	1位	保育士・幼稚園の先生	11.1
2位	サッカー選手	7.7	2位	看護師(助産師・保健師を含む)	8.9
3位	医師(歯科医師を含む)	5.0	3位	学校の先生	7.2
3位	研究者・大学教員	4.4	4位	医師(歯科医師を含む)	6.5
5位	ゲームクリエイター・ゲームプログラマー	4.0	5位	薬剤師	5.0
6位	公務員(学校の先生・警察官などは除く)	3.8	6位	タレント・芸能人	4.8
7位	野球選手	3.5	7位	マンガ家・イラストレーター	3.2
8位	警察官	2.6	8位	ケーキ屋・パティシエ	2.9
9位	建築家	2.2	9位	動物の訓練士・飼育員	2.5
10位	薬剤師	1.9	10位	公務員(学校の先生・警察官などは除く)	2.2

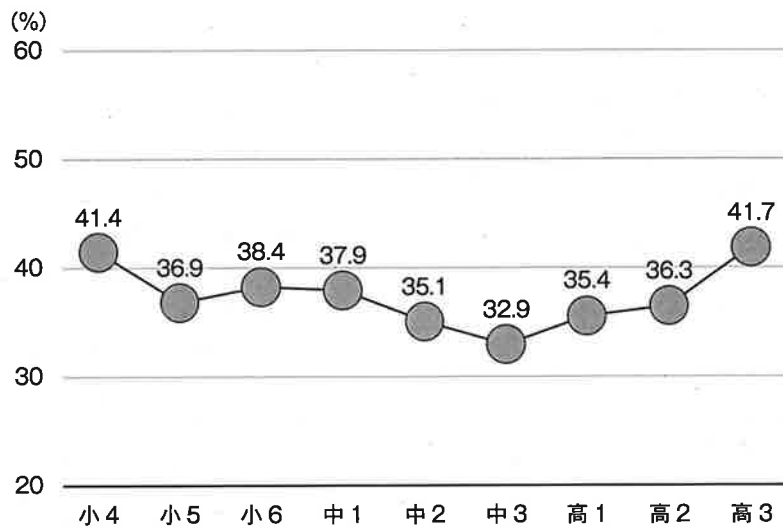
「将来なりたい職業(やりたい仕事)」が「ある」と回答した子どもに、一番なりたい職業(やりたい仕事)をたずねてランキングにしたもの。比率はなりたい職業名を書いた人を母数にしている。明確な職業名に分類できないものは除外している。

【問題 2－3】

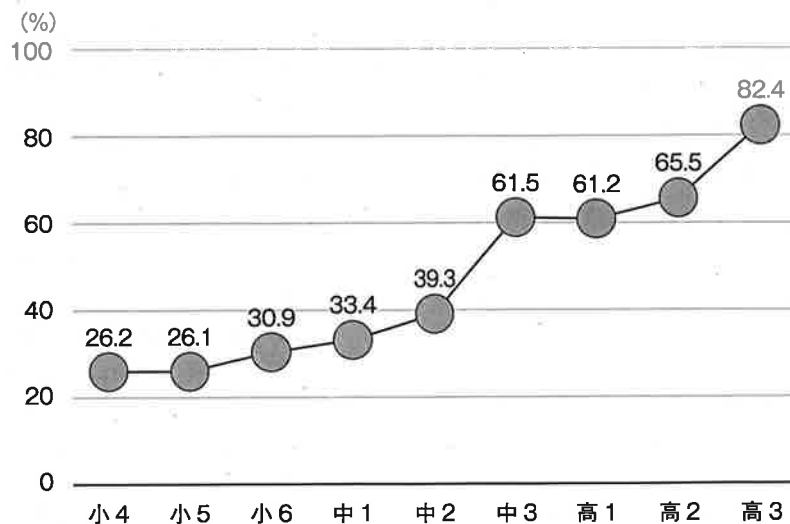
次の1～5の文で、【図2-3A】【図2-3B】【図2-3C】について資料を正しく読み取っているものを1つ選んで番号で答えなさい。

1. この1年くらいの間に親から仕事の楽しさや大変さを聞いた比率は、小5以降4割を下回っている。
2. この1年くらいの間に進路(将来)について深く考えた比率は、小4から中3まで常に上昇している。
3. この1年くらいの間に親から仕事の楽しさや大変さを聞いた比率は、中2以降上昇している。
4. 「進路(将来)について深く考える」経験の有無別で将来なりたい職業が「ある」の比率はどの年代も「考えた」と答えた子どもが6割を超えている。
5. この1年くらいの間に進路(将来)について深く考えた比率は、中3から高1にかけてやや下がるが、それ以降は上昇している。

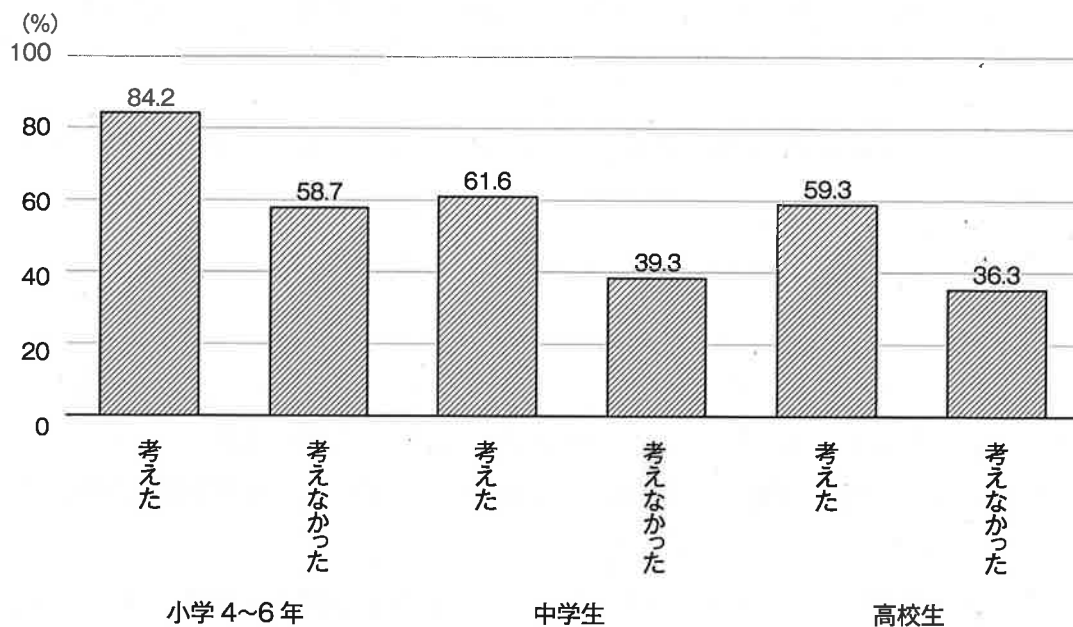
【図2-3A】「この1年くらいの間に、『親から仕事の楽しさや大変さを聞く』という経験」を「した」子どもの比率



【図2-3B】「この1年くらいの間に、『自分の進路(将来)について深く考える』という経験」を「した」子どもの比率



【図2-3C】「この1年くらいの間に、『自分の進路(将来)について深く考える』という経験」の有無による、
 将来なりたい職業が「ある」と答えた子どもの比率
 (「進路(将来)について深く考える」経験の有無別)



「考えた」は、この1年くらいの間に、「進路(将来)について深く考える」という経験を「した」子ども、「考えなかった」は経験を「しなかった」子ども。

<調査データ>

「子どもの生活と学びに関する親子調査 2015 (2015年7~8月実施)」
 (東京大学社会科学研究所・ベネッセ教育総合研究所共同研究) をもとに作成
<http://berd.benesse.jp/shotouchutou/research/detail.php?id=4848>

問題3

〈会話文〉の下線部③に関して、「データ」や「人」に着目した仕事について調べてみると『パーソナルデータ』という言葉があることがわかった。

設問ごとに指定された資料を活用して、以下の【問3-1】～【問3-2】に答えなさい。

【問題 3-1】

下の【資料3-1】を読んで、「個人情報」と「パーソナルデータ」の違いについて、60字以内で説明しなさい。

【資料3-1】 パーソナルデータについて

「個人情報」はよく耳にする用語ですが、「パーソナルデータ」という用語は、今まであまりなじみのないものです。この用語は、従来の「個人情報」だけでは、説明できない部分（「個人情報」の範囲以上のもの）に関して、保護と利活用の検討対象として広げるために用いられました。

まず、「個人情報」とは、個人情報保護法では「生存する個人に関する情報であつて、当該情報に含まれる氏名、生年月日その他の記述等により特定の個人を識別することができるもの（他の情報と容易に照合することができ、それにより特定の個人を識別することができることとなるものを含む）」と定義されています。これは、簡単に言えば、「個人情報」とは「ある情報が誰か一人の情報であることがわかる情報（＝個人識別性が有る情報）」ということになります。

他方、「パーソナルデータ」は現状、この言葉の場合、「個人情報」よりもより広い意味をもつ用語として、その情報が誰の情報かわからない（＝個人識別性の有無を問わず）場合でも、その個人に関する情報であれば広く「パーソナルデータ」であるとするとされ、法律上定義されたものではありません。

パーソナルデータは個人識別性不問であるためその範囲は幅広いものです。パーソナルデータの利活用事例の代表的なものは、携帯電話や、鉄道 IC カード等の「位置情報」です。

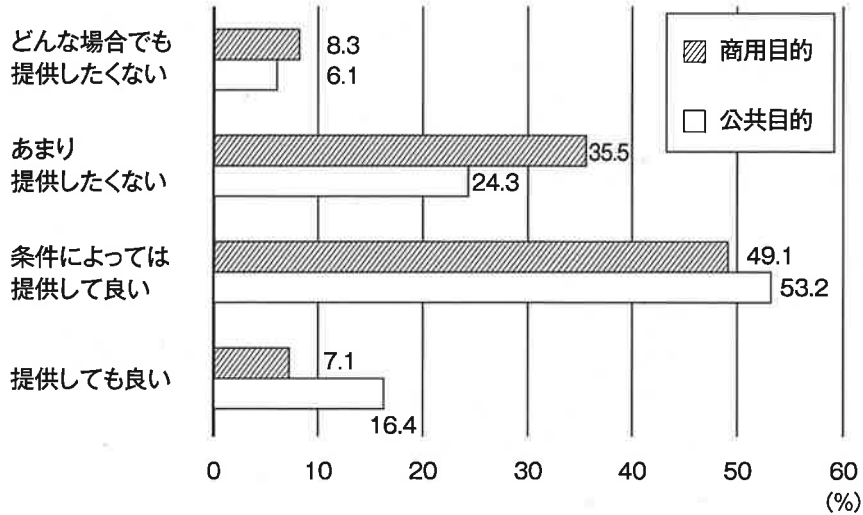
田中 裕 「日本データ通信」 No.196, p26 「パーソナルデータについて」
<https://www.dekyo.or.jp/kojinjyoho/data/newsletter/1403No 196.pdf>

【問題 3-2】

【資料3-2A】と【資料3-2B】は、ともにパーソナルデータに対する消費者の意識を調査したデータである。日本の消費者のパーソナルデータに対する意識について、これら2つのデータから読み取れることを、「日本の消費者は」から続く一文で記述しなさい。

ただし、【資料3-2A】【資料3-2B】の両方の資料の内容に触れて記述すること。

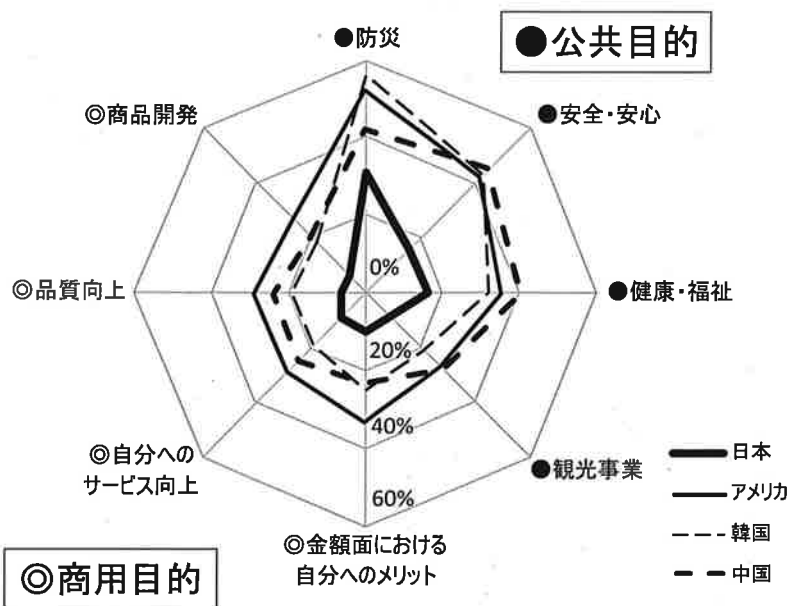
【資料3-2A】 日本の消費者におけるパーソナルデータの提供に関する考え



商用目的：企業が商売用に利用するサービス全般を指す。

公共目的：防災時の対応や健康や福祉、交通基盤など国民の安心安全な生活の基本となる公共サービス全般を指す。

【資料3-2B】 各国における消費者による目的別のパーソナルデータ提供に対する許容率



総務省「平成29年版情報通信白書」第1部,p.81
<https://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/whitepaper/ja/h29/pdf/n2200000.pdf>

問題4

〈会話文〉の下線部④に関して、あなたは中学生として、自分と同じ中学生に向けて「人や世の中の役に立つ」職業についてプレゼンテーションをします。ひとつの職業を自由にあげて、その職業についてのプレゼンテーションで聴衆に配布する資料を記述用紙の所定の欄に作成してください。

資料は次の条件にしたがって作成してください。

[条件1] 記載すべき事柄 (5項目)

- ① タイトル (資料の題名やテーマ)
- ② その職業が貢献しているSDGs項目 (17項目より一つを選択して番号を示す)
- ③ あげた職業の名前と具体的な内容
- ④ その職業がどのように人や世の中に役に立つか
- ⑤ その職業をあげた理由や自分とその職業との関係

[条件2] 資料構成と注意点

- 所定の解答欄の中に納まるようにすること。
- [条件1] の③～⑤の内容がわかるように項目立てや文字の配列などを工夫することによって、配布資料として“わかりやすく”, “読みやすく” すること。
- わかりやすくするために図やデータなどを使ってもよい。

[評価のポイント]

この資料については次のようなポイントで評価をします。

- [条件1] の記載すべき事柄①～⑤が全て記載されているか。
- [条件2] の資料構成と注意点が守られているか。
- プレゼンテーション資料としての内容に一貫性があるか。
- 職業が役に立っていることを具体的かつ客観的に説明できているか。

このページには問題は印刷されていません。

